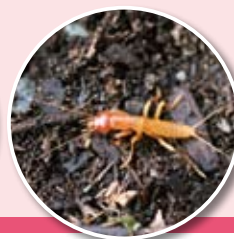


ほんもの、たいけん

# NPO法人 こどもとむしの会



キベリハムシ〈左〉  
生きた化石、ガロアムシ〈中〉  
昆虫館の池にいるイモリ〈右〉

こどもとむしの秘密基地—佐用町昆虫館を運営しています

昭和46年（1971年）に設立された旧兵庫県昆虫館は、平成20年（2008年）3月をもって38年の歴史に幕を閉じました。昆虫館の施設は佐用町に譲渡され、私たちNPO法人こどもとむしの会が指定管理者となって、2009年4月、新しく出発しました。合い言葉は「こどもとむしの秘密基地」。

こんな昆虫館があったらいいな、という夢を実現しました。佐用町昆虫館は、小さな子どもたちが楽しめる昆虫館です。お庭で虫とりしましょう。虫あみとカゴは自由に使えます。館内にはいろんな昆虫の標本が展示され、生きた虫をさわったり、標本を見ながらお絵かきできます。



佐用町昆虫館では、いつでも虫とりができます

をたいけんしてほしい。虫にふれると、だれもが和やかに、柔らかに。幼稚園や保育園をはじめ、いろんなところで展示やたいけんイベントを開催しています。

学校で、まちで、ほんものたいけんを

佐用町昆虫館だけでなく、もっともっと、いろんなところで子どもたちに昆虫や小さな生きものの



いろんな生きものに触れて遊びましょう

昆虫と生物多様性の保全に向けて

自然の中に生きる多種多様な昆虫を、未来の子どもたちに受け継いでゆきたい。これが私たちのいちばんの願いです。佐用町には、兵庫県には、どのような昆虫がいるのでしょうか。絶滅の心配はないのでしょうか。多くの人の目でモニタリングする必要があります。こどもとむしの会には、さまざまな分野の専門家があり、兵庫県や神戸市のレッドリストの作成、各種専門的な調査にも協力しています。機関誌「きべりはむし」には、会員の調査研究の成果を掲載するほか、こどもとむしに関する実践レポート、子どもたちの作品など

も掲載します。PDF ファイルはホームページから取得いただけます。

<http://www.konchukan.net/kiberihamushi>



7月に見られるヒメボタル。  
昆虫館は豊かな自然の中にあります。

こんなときは、お気軽にご相談ください

- うちの町にも昆虫館をつくりたい
- 子ども向けの昆虫教室を開催したい
- 昆虫の展示会を開催したい
- 生きものや自然に関する講演会の講師をさがしている
- 総合的な学習の時間、環境体験学習のよい材料を探している
- 貴重な昆虫の保護・増殖に取り組みたい



幼稚園や保育園での「いどうこんちゅうかん」



「神戸元町・夏の昆虫館」は、期間限定の昆虫館です

■連絡先

代表者 理事長 内藤親彦  
〒657-8501 兵庫県神戸市灘区六甲台町1番1号  
神戸大学農学部昆虫科学研究室気付

TEL : 080-3853-6483

■ホームページ <http://www.konchukan.net>

■E-Mail : [office@konchukan.net](mailto:office@konchukan.net)

■主な活動地名

佐用町昆虫館ほか